



◆地域防災について

①震災の教訓を忘れないために、避難拠点や区民防災組織による訓練の頻度を高め、一層の啓発を。②隣接自治体の防災情報の積極的な提供を。③一時避難所としての民間施設の活用に向け、協定を結ぶための手助けを。

④他自治体と協議のうえ、検討。⑤町会等が所有者に働きかける場合は積極的に協力。

◆コミュニティFMについて

①コミュニティFMの開局に向けた区の対応は。②課題である運営主体の選定や資金確保の取り組み状況は。

③区内開局を希望する意見を区に提出。放送プログラムのあり方等課題について

◆区長の基本姿勢について

①憲法改悪、集团的自衛権行使容認への見解は。②練馬でスポーツ祭東京「銃剣道大会」開催に説明なく子どもを動員、開催反対の区民の声をどう受け止めたか。③外環道建設に地域住民は反対。誰がどう利益を受けるのか。④地元町会と話し合いを一方的に打ち切った区長の責任は。

⑤国民による議論が尊重されるべき。地域文化

◆子宮頸がんワクチンについて

①予防接種を一時見合わせるべき。②区内の副反応被害者への対応は。③学校でのワクチンのリスク教育とリプロダクティブ・ヘルス・ライ

④性・生殖に関するすべての人々の生涯にわたる健康と権利。

◆在宅療養支援について

①課題への対策は。②一人暮らし高齢者への対応は。③地域医療

④様々な課題の検討を進め、モデル事業を実施。⑤コーディネート機能を充実

◆介護保険について

①要支援が外れると想定し、影響の認識は。②対策は。③地域包括ケアの一翼

◆区と大学の連携事業について

①大学との連携強化に向け、窓口の本化と「地(知)の拠点整備事業」活用の検討を。②区内の様々な団体と連

◆子どもの安全対策について

①大泉第一小学校の事件を教訓に、関係者への安全対策に関する研修の実施と緊急通報発信機の携帯を。②子どもたちの安全教育について「地域安全マップ」の作成等、より実践的な取り組みを。

◆介護保険改定への対策

①小中学校で実施するセーフティ教室を充実。緊急通報機器は調査、研究。②不審者対応の手引きを作成中。ツの視点で性教育を。④子宮がん検診の検診率向上は。

⑤区が独自に見合わせる状況にない。⑥厚労省の検討結果を踏まえ、適切に対応

◆生活困窮者対策について

①生活保護に至る前や自立生活支援の必要性、課題の認識は。②支援の必要な人をどう把握するか。③複数の課

◆在宅療養支援について

①課題への対策は。②一人暮らし高齢者への対応は。③地域医療

④様々な課題の検討を進め、モデル事業を実施。⑤コーディネート機能を充実

◆介護保険について

①要支援が外れると想定し、影響の認識は。②対策は。③地域包括ケアの一翼

震災の教訓を忘れず 万全な安全対策の実施を

練馬区議会民主党 無所属クラブ 土屋 ひつじ

安全確保と指導の徹底を図る。◆子どもたちの遊び場としての公園利用について

①花火や球技等、何でも「禁止」ではなく、公園の特徴に合わせた柔軟なルール作りを。

◆自転車問題対策について

①自転車の保険制度整備について検討を。②安全教育の徹底と自転車走行レーン等ハード面の早期整備を。

◆景気対策について

①補正予算における景気対策は。②区内経済のさらなる活性化を図るため対策を講じる

◆地下鉄大江戸線の延伸について

①促進大会開催の意気込みを。②施設建設懇談会の進捗状況

◆技術

①素案を作成し、区民意見反映制度を実施。地域の特性に合わせ、風致地区制度の運用を図っていく。

「安全・安心」の区政実現を！

練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

と、延伸の早期実現に向けた区長の力強い答弁を。②区長に国や都に延伸への強い思いを伝える場とし、自らが先頭に立ち積極的に取り組む

◆行政財産の有効活用について

①全庁的な取り組みと、区民の安全・安心向上を。②公募による自動販売機

◆総務

①不正事件対策と、区民への公表のあり方は。②職員の解雇について、マスコミ等には年齢・性別等は公表されなかつた対応の区の見解を。

◆総務

①徹底した再発防止に努め、HP等で知らせる。②適切な公表のあり方を検討。

◆総務

①早期に公契約条例を制定せよ。②条例制定以前にも公契約に準じた処置を。③区から補助受ける事業者も同様に対応せよ。④委託化・民営化した施設・事業で様々な矛盾が激化している。直営も視野に再検討せよ。



◆不服申し立てに対する教育委員会での議論は。②現状への対策は。③横浜市は高架下や高層階に保育所開設、安全性重視。区の安全基準は。

◆教育長

①請求人と処分庁の主張を審査。②待機児童の早期解消を推進。③建築関係法令に従い、安全確保を図る。

◆区のエネキー政策について

①福島では汚染水漏れ深刻、それでも原発利用が必要か。②原発に依存しないエネルギー政策を区民と作成せよ。

◆区長の基本姿勢について

①集团的自衛権行使に反対し、国に中止を求めよ。②原発事故や汚染水問題の解決へ国が総力をあげるよう尽力せよ。③消費税増税を中止に追い込むよう力を尽くせ。

◆環境

①国に意見を表明する考えはない。②既に国へ要望している。③国の検討状況を注視し、必要要望を行う。

◆生活保護切り下げについて

①基準引き下げで3年間に2万円減額などが子育て世帯などに重大な影響を及ぼす区の認識は。②憲法25条違反

◆医療・介護について

①国民会議の報告では、要支援者の介護サービスを保険外にし、前期高齢者は医療費窓口2割負担など区民に負担増と給付減を強いる大改悪で

◆公契約条例制定について

①国等が、引き続き事業への理解を得られるよう取り組みを継続。②国等に対し、責任を持って対応するよう働きかける。

◆外環道について

①青梅街道インター建設反対の区民への対応は。②地域住民の合意なければ、事業推進を許さない立場とすべき。

◆都市整備

①国等が、引き続き事業への理解を得られるよう取り組みを継続。②国等に対し、責任を持って対応するよう働きかける。

◆公契約条例制定について

①国等が、引き続き事業への理解を得られるよう取り組みを継続。②国等に対し、責任を持って対応するよう働きかける。

◆公契約条例制定について

①国等が、引き続き事業への理解を得られるよう取り組みを継続。②国等に対し、責任を持って対応するよう働きかける。

◆公契約条例制定について

①国等が、引き続き事業への理解を得られるよう取り組みを継続。②国等に対し、責任を持って対応するよう働きかける。

◆公契約条例制定について

①国等が、引き続き事業への理解を得られるよう取り組みを継続。②国等に対し、責任を持って対応するよう働きかける。

